

平成22年度埼玉県経営アドバイザーによる経営誌堂・支援事業「ゆりヶ丘学園」

1988年開設の「ゆりヶ丘学園」さんの建物は、川口市の第一回都市デザイン賞を受賞していて、昨年8月に聞き取のために初めて訪問した際、すっきりとして開放感のあるスペースがとても印象的でした。

支援内容は、クッキー、プリンパッケージのリニューアルと、その販促活動アイテムの制作とし、デザインを進めました。

デザイン展開するにあたって、クッキーもプリンもスイーツであることから、個々の商品として販促活動をするより、スイーツの統一ブランドとしてとらえた方が効果的と捉えました。

そこで、施設のTシャツ事業でも使われている、LILY HILLの名称を活かし、スイーツ事業向けに「Cafe Lily Hill」というバーチャルショップを設定した、ロゴマークの提案を行いました。(写真1)

プリンについては、ロゴマークの展開によるラベルのリニューアルを提案。(写真2)

クッキーについては、現状のパッケージにおける、包装に際してのスタッフの作業負担軽減と、包材コストを抑えたいという要望から、新包装形態を提案。(写真3)

加えて、価格対応ができるよう、セット販売のバリエーション展開の提案をさせていただきました。(写真4)

併せて、包装紙やショッピングバッグ(写真5)、カタログ(写真6)、POP(写真7)などの販促物の提案を行いました。

クッキーの商品アイテムを増やしたいとの提案にも、すばやく対応していただいて、新クッキーの商品化も進み、これからの展開も期待できる支援事業となりました。

施設側：影山正人(施設長)さん、内田浩子さん、押田怜美さん

SADECO：長野繁敏、和泉賢二、田端克雄

写真1



写真2



写真3



写真4



写真5



写真6



写真7